

●低回転域からのスロットルレスポンス向上

低回転域から良好なスロットルレスポンスが得られるよう、吸気ダクト形状を新設計しました。高回転域で要求される吸入空気量を供給できる吸気ダクト断面積を確保しつつ、吸気ダクト内部に整流板を配置。吸気の流れに沿った配置によりダクト内を整流板で区切ることで、低回転域でもダクト内吸気流速を速く保つエリアを設けました。これにより、エアクリナー内の流れがよどみやすい低速走行時にも、ダクト内で助走された吸気が速やかにエンジン内へ流れることで、すばやいスロットル操作にリニアに追従するスロットルレスポンスに大きく寄与しています。

●高揚感を誘う吸気音

前述の吸気マネジメントによる出力向上に加え、吸気音を演出することでさらにライダーの高揚感を高める工夫を施しました。塵や水などの進入防止を図るルーバー形状と、広い開口面積に対応するダクトカバー形状およびスリット配置により、速度に左右されない安定した吸気性能を実現しながら、ダクトカバー上部に吸気音を演出するスリットを設定することでライダーの耳に吸気音をクリアに聞かせ、スロットル操作にリンクして吹け上がるエンジン回転を一層体感できます。

■吸気ダクト整流板、スリット、ルーバーイメージ図

